

第12回しでんほーる連続講座

横浜市の都市交通政策のあらまし

～公共交通機関を中心に～

明治5年（1872年）、新橋～横浜間に日本初の鉄道が開通しました。以来、横浜は鉄道や市電とともに発展を遂げてきました。講座では、鉄道計画の変遷と横浜のまちづくりを振り返るとともに、バス・タクシー・自転車などを含めて、今後の都市交通政策を展望します。



日時 12/16日(土)


13:30～15:00

場 所：横浜市電保存館「しでんほーる」

講 師：佐藤 正治さん（横浜市都市整備局 都市交通部長）

定 員：先着50人 電話にて事前受付・当日参加可

参加費：入館料のみ

 横浜市電保存館

〒235-0012 横浜市磯子区滝頭3-1-53 ☎045-754-8505

●開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）

●料金

大人（高校生以上）300円 3歳～中学生100円 65歳以上200円

●アクセス

吉野町駅 から113・156系統「滝頭」下車徒歩3分

坂東橋駅 から68・102系統「滝頭」下車徒歩3分

根岸駅 から21・78・133系統「市電保存館前」下車すぐ

アクセスマップ

